

【総合科学研究科農学専攻（修士課程）】研究指導概要

学年	入学区分		研究内容及び指導方法等
	4月入学	10月入学	
1年次	4月～6月	10月～12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数指導体制（主任指導教員1名・副指導教員2名）の決定、研究題目及び研究指導計画の作成。</li> <li>・ゼミ形式による研究テーマに関わる先行研究や最新技術に関する文献等の調査のまとめ、プレゼンテーションの指導。研究計画、実験手法、実験結果の適切な解析・考察・プレゼンテーションの指導と進捗状況の確認。</li> <li>・授業科目の受講による専門・総合的知識の獲得。</li> </ul>
	7月～9月	1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミ形式による研究テーマに関わる先行研究や最新技術に関する文献等の調査のまとめ、プレゼンテーションの指導。研究計画、実験手法、実験結果の適切な解析・考察・プレゼンテーションの指導と進捗状況の確認。</li> <li>・授業科目の受講による専門・総合的知識の獲得。</li> </ul>
	10月～12月	4月～6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミ形式による研究テーマに関わる先行研究や最新技術に関する文献等の調査のまとめ、プレゼンテーションの指導。研究計画、実験手法、実験結果の適切な解析・考察・プレゼンテーションの指導と進捗状況の確認。</li> <li>・授業科目の受講による専門・総合的知識の獲得。</li> </ul>
	1月～3月	7月～9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミ形式による研究テーマに関わる先行研究や最新技術に関する文献等の調査のまとめ、プレゼンテーションの指導。研究計画、実験手法、実験結果の適切な解析・考察・プレゼンテーションの指導と進捗状況の確認。</li> <li>・授業科目の受講による専門・総合的知識の獲得。</li> <li>・修士論文作成へ向けた中間報告発表会での研究進捗状況の確認及び研究指導・助言</li> </ul>
2年次	4月～6月	10月～12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミ形式による研究テーマに関わる先行研究や最新技術に関する文献等の調査のまとめ、プレゼンテーションの指導。研究計画、実験手法、実験結果の適切な解析・考察・プレゼンテーションの指導と進捗状況の確認。</li> <li>・授業科目の受講による専門・総合的知識の獲得。</li> </ul>
	7月～9月	1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミ形式による研究テーマに関わる先行研究や最新技術に関する文献等の調査のまとめ、プレゼンテーションの指導。研究計画、実験手法、実験結果の適切な解析・考察・プレゼンテーションの指導と進捗状況の確認。</li> <li>・授業科目の受講による専門・総合的知識の獲得。</li> <li>・修士論文題目の検討及び修士論文作成準備の指導。</li> </ul>
	10月～12月	4月～6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミ形式による研究テーマに関わる先行研究や最新技術に関する文献等の調査のまとめ、プレゼンテーションの指導。研究計画、実験手法、実験結果の適切な解析・考察・プレゼンテーションの指導と進捗状況の確認。</li> <li>・授業科目の受講による専門・総合的知識の獲得。</li> <li>・修士論文題目の決定及び修士論文作成と修士論文発表の指導。</li> </ul>
	1月～3月	7月～9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文発表会及び修士論文の提出、修士課程修了者の決定。</li> </ul>

【総合科学研究科研究指導の複数指導体制】

総合科学研究科研究指導は全専攻において、主任指導教員（専攻内）と副指導教員2名（近い専門分野の教員1名と、異分野の教員1名）の3名の指導体制としている。

副指導教員のうち1名（近い専門分野の教員）の指導は、主として組織的教育による学位の質保証を目的とし、もう1名の副指導教員（異分野の教員）の指導は、主として幅広い視野の育成、異分野とのコミュニケーション能力、既存の枠を超えた新しい価値の創造という効果を目的としている。

複数指導体制による研究指導の頻度として、主任指導教員は週1回、副指導教員（近い専門分野）は毎月1回、副指導教員（異分野）は年2回の指導を目安としている。